

第 138 号

発行日
2024. 3.22

Super Highway
春闘速報 25

J R 東労組バス関東本部

生活設計と年金に関する世論調査

3月13日、厚生労働省年金局が「生活設計と年金に関する世論調査」を公表した。老後の生活設計について○「何歳まで仕事をしたいか、またはしたか」の問に対し、約4割の方が66歳以上と回答。○老後の生活設計の中での公的年金の位置づけは、26.3%の方が「全面的に公的年金に頼る」、53.8%の方が「公的年金を中心とし、これに個人年金や貯蓄などを組み合わせる」と回答した。また、年齢層が高いほど「全面的に公的年金に頼る」の割合が高かった。○老後に向け準備したい、またはした公的年金以外の資産は、「預貯金」に次いで「退職金や企業年金」や「NISAと呼ばれる少額投資非課税制度」の割合が高かった。

以下、その他の内容は右のQRコードからご参照ください→



なかまの声

57歳の減額も早期廃止

制服変えるだと？そんなことに金をかけてる場合かよ ❶ 無駄な金使わずに社員に還元しろ

2024年問題もあるが今後どんどん厳しい状況が続く中、今いる乗務員を守らないとどんどん厳しくなっていくのが目に見えているのに会社は利益出せの一点張り。社員はコマじゃありません。今ここで会社が社員に対してなにかしてあげないとまた退職者が増えて悪循環。ブラック企業からホワイト企業にしてください。

頑張っている社員を大事にしてください。

J R バス 関東 で 働く 仲間 を 一つ に !